

忘れていませんか？

がん検診無料クーポン券

一定の年齢に達した市民に、がん検診の受診を促進し、がんの早期発見・早期治療につなげるため、がん検診の無料クーポン券を5月に発送しました。無料クーポン券の有効期限は令和8年3月31日です。期限が近づくと検診の予約が取れない場合がありますので、お早めにご利用ください。無料クーポン券が利用できる医療機関等については、クーポン券と一緒に送付したお知らせでご確認ください。

対象者	
子宮頸がん	平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの女性
乳がん	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生まれの女性

※令和7年4月21日以降に市に転入した対象者は、前住所地の市町村からクーポン券が送付されていますので、当市のクーポン券と交換が必要となります。

問 健康増進課（☎ 37-3750）

高岡の森弘前藩歴史館

収蔵品紹介展「高照神社奉納品紹介展」

高照神社に奉納された掛軸・屏風、武具刀剣類、古文書・絵図などを幅広く紹介します。

時 1月17日(土)～3月13日(金)
午前9時30分～午後4時30分

観覧料 一般 = 300円、高校・大学生 = 150円、小・中学生 = 100円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。

問 高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢、☎ 83-3110、1月19日(月)と2月16日(月)は休み）



▲佐々木玄龍筆 衡立
(市指定有形文化財、高照神社蔵・当館寄託)

エンゲキ寺子屋劇場編

「一揆の星」のメンバーと一緒に、演劇を体験してみませんか。「音響・照明編」「俳優編（朗読劇）」2種類のワークショップを開催します。

時 ①音響・照明編…1月25日(日)、午後1時～3時／
②俳優編（朗読劇）…2月1日(日)・8日(日)・14日(土)の午後2時～5時／①・②共通発表会…2月15日(日)、午後1時～4時

所 市民会館（下白銀町）

対 中学生以上

￥ ①500円／②3,000円(全3回セット)

申 二次元コード

問 市民会館（☎ 32-3374、毎月第3月

〈祝〉の場合は翌日）は休み



冬の球場アート 2026

はるか夢球場グラウンドをキャンバスに、スノーシューの足跡で巨大な幾何学模様を描いたスノーアート。期間中は午後4時からライトアップします。



時 1月30日(金)～2月1日(日)の午前10時～午後8時
※30日(金)は午後4時から。

所 運動公園（豊田2丁目）はるか夢球場

￥一般=200円（障がい者や高校生以下は無料）

その他 弘南鉄道を使って来場する人は「わにサポ」を使うと帰りの運賃が100円になります／運営補助のボランティアスタッフを募集します。

詳細は、(公財)弘前市スポーツ協会（☎ 37-5508）へ問い合わせを。

問 運動公園（☎ 27-6411）



モンベルクラブ・フレンドフェア in 青森

白神山地の自然や文化、地元グルメが味わえる出展ブースのほか、アウトドアで役立つ講習会やステージイベント、モンベルのアウトレット販売など盛りだくさん！屋外ではスノーラフトなど冬の白神山地で体験できるアクティビティも楽しめます。



時 1月31日(土)、午前9時～午後5時／2月1日(日)、午前9時～午後4時

所 新青森県総合運動公園マエダアリーナ（青森市宮田字高瀬）

問 県自然保護課（☎ 017-734-9256）

こどもクラブ特別企画 こども小説教室

時 2月28日(土)、午後1時30分～3時30分

※教室終了後にサイン会を行います（『カフネ』のみ持参書籍にもサイン可／その他の書籍へのサインは会場で購入する書籍に限ります）。



写真提供：講談社
イラスト：とよた現織、富士見L文庫/KADOKAWA

所 弘前文化センター（下白銀町）2階第3会議室
内 「人物や物語の設定方法」、「作品づくりに必要なもの」を学ぶ

講 阿部暁子（小説家、代表作『カフネ』）、もえぎ桃（小説家、代表作『百華死亡遊戯 冷遇妃の瞳は後宮の命花を映す』）

対 市内に在住または通学している小学校4年生～高校生=45人

持 筆記用具

申 電話、Eメール（氏名〈ふりがな〉・住所〈町名まで〉・学校名と学年・電話番号・質問したいこと・保護者同伴の有無〈小学生のみ〉を明記）／2月6日(金)まで



※申し込み状況により一般（大学生以上）も受け付けます。

詳細は、2月12日(木)以降に市ホームページで確認を。

問 中央公民館（☎ 33-6561、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、月と第3火（いずれも祝）の場合は翌日）は休み

町会活性化のヒントがここにある！
魅力ある町会事例報告会

「若手世代との連携」「情報発信の効率化」といった町会の好事例を紹介するほか、町会が解散・復活した事例を参考に、持続可能な町会運営について考えるパネルディスカッションを開催します。

時 2月7日(土)、午後2時～3時30分

所 ヒロ口（駅前町）4階市民文化交流館ホール

対 50人程度

※当日参加も可能

申 電話、ファクスまたはEメール（「町会事例報告会参加」と記入し、氏名・電話番号を明記）／2月5日(木)まで

問 市民協働課地域コミュニティ振興室（☎ 40-0384、F 40-2250、E shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp）

弘前市は今年合併20周年を迎え、弘前城も11年ぶりに元の天守台に戻ります。

「合併20周年」と「曳戻し（ひきもどし）」にまつわるクイズに答えて賞品（非売品）をゲットしよう！

※プレゼント発送は1人1回までとします。

ひろさきだより 特別企画 市合併20周年&曳戻しクイズ

弘前市合併20周年クイズ①

平成19（2007年）年、「毎月●日をりんごを食べる日」とするユニークな条例が制定されました。さて、それは毎月何日でしょう？

A 1日

B 5日

C 毎月●日といわず毎日

弘前城曳戻しクイズ①

弘前城天守は石垣修理工事のため、天守台から移動しています。さて、天守台から移動したのはいつでしょう？

A 平成元年

B 平成27年

C 令和元年

応募方法

二次元コードかEメール（2つのクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、「ひろさきだより」へのご意見を明記）／1月31日(土)まで



※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

問 広聴広報課（☎ 35-1194、E kouhou@city.hirosaki.lg.jp）

ひろさきだより 12月号の答え

りんご植栽150周年クイズ⑥…B／弘前城雪燈籠まつり50回目クイズ⑥…C でした！